



ASUKAIII CONCEPT BOOK

日本のクルーズ文化をつなぎ、
日本の芸術文化をつなぎ、
人と地域をつなぐ。

「飛鳥Ⅲ」は誰も体験したことのない、
新たなクルーズの
未来を想像するちからとなります。



お一人おひとりに “最幸の時間”

「飛鳥」からお客様とともに数多の海を航り、
日本のクルーズ文化を発展させ、
進化させてきた「飛鳥クルーズ」。

2025年夏いよいよ就航する「飛鳥Ⅲ」では、
これまで培ってきた心地よいおもてなしはそのままに、
多彩な選択肢を揃え、あらゆる世代やニーズ、
スタイルにお応えできるサービスを提供してまいります。

この船で旅することで出会う本物の体験と、
自由に豊かな空間を心ゆくまでご体感ください。





新たな時代の クルーズライフとは？

「飛鳥Ⅲ」が叶える“最幸の時間”は、**自分好みに楽しむ**
パーソナライズのクルーズライフ。

上質で、居住性に優れた客室は全てがプライベート
バルコニー付き。旅の目的や時間の過ごし方に応じて、
「最上級スイート」、「スイート」、「バルコニー」の3つの
客室クラスをご用意しています。

6つのレストランからお好きな場所でお好きな時間にお
好きなメニューが選べるお食事。「エレガントカジュアル」のドレスコードで気兼ねなく楽しむナイトタイム。
大人の知的好奇心を満たす学びやウェルネスプログラ
ム、エンターテインメント。ワーケーションも可能なデジタ
ル環境を揃えて、未来の航路を開いてまいります。



日本の地域・文化と さらに深いつながりを

「飛鳥Ⅲ」では、お客様と地域とのつながり、日本文化の魅力の発信を大切に考えています。

寄港地で歓迎してくださる地元の方々との出会いをはじめ、「飛鳥Ⅲ」ならではの寄港地観光ツアーの実施。船内でも日本各地の生産者のもとを訪れ厳選した食材を用いたお料理や飲料の提供、日本が誇る伝統工芸作品やインクルーシブで多様なアート作品による空間演出など、「飛鳥Ⅲ」を通してお客様により深く日本の魅力を伝えてまいります。

そしてそれが地域活性や伝統技術の継承、アーティストの表現の場へと繋がるよう取り組んでまいります。

新たな物語は 上質な空間から生まれる



「飛鳥Ⅲ」の船内は、クルーズという非日常の空間に、明るく開放的な光の層と日本の伝統美が融合した、唯一無二の世界が広がります。

プライベートな空間となる客室は、そこにいても快適に過ごせ、充実感の味わえる居住性を大切にして設計。

スタイリッシュで五感が研ぎ澄まされるパブリックスペースとは対照的に、心が落ち着く雰囲気演出しています。

お一人おひとりが「飛鳥Ⅲ」を舞台にそれぞれの物語を描いていただく。それが「飛鳥Ⅲ」がご提案する新しい旅のスタイルです。



「グランドスイート」をいっそう華やかにする土屋禮一氏による作品

Travel with the ultimate art
 アートとともに旅する
 贅沢なひととき



「ギャラリーカフェ」(6デッキ)には千住博氏の「ウォーターフォール・オン・カラーズ」のフレスコ画

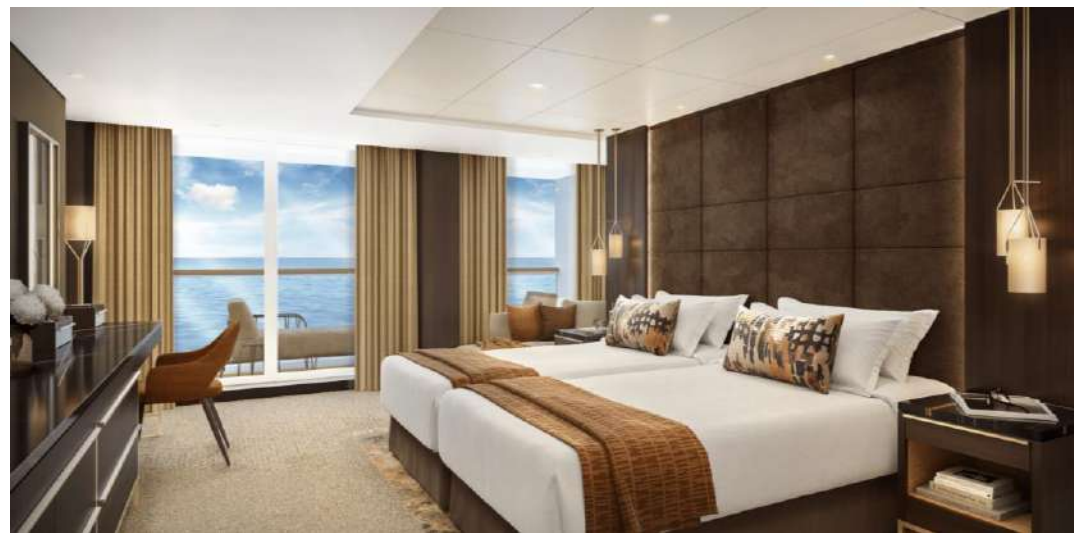


色彩豊かな平松礼二氏の作品の数々がレストラン「ノブレス」(6デッキ)を飾る



Comfortable rooms

オールバルコニーで
居住性に優れた客室



旅のスタイルで選べる3種の客室クラス

最上級スイート

チーフコンシェルジュによる至極のサービスが叶える最高峰のラグジュアリーステイ。
すべてのお食事、寄港地観光ツアー/個人手配がインクルーシブ。
広々としたリビングには名画が飾られ、友人を招いてプライベートパーティーも。

スイート

ゆったりとしたスペースで家族やパートナーと一緒に過ごすだけでなく、それぞれの時間も大切にできワーケーションスタイルにも最適。
レストランや寄港地観光ツアーの先行予約が可能で船内の時間をより効率的に。

バルコニー

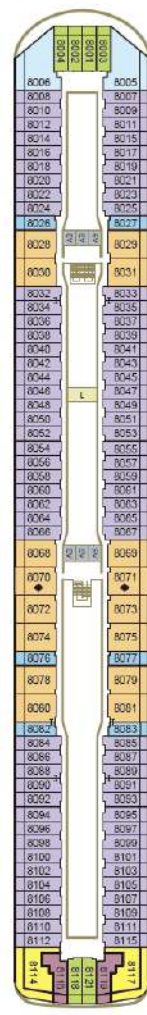
世界が認めたハイクオリティのバルコニー客室。プライベートバルコニーからの光と、居住性が考えられた客室設計で、はじめての旅でも心地よくくつろげる客室。お一人様向けの客室も優雅に過ごせる設計です。

Deck Plans デッキプラン

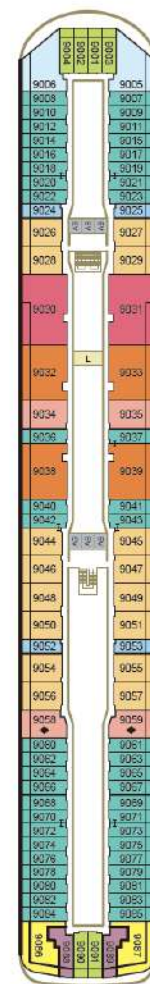
- ロイヤルスイート
- グランドスイート
- キャプテンズスイート
- パノラマスイート
- アスカスイート
- ミッドシップスイート
- ジュニアスイート
- アスカバルコニー A
- アスカバルコニー B
- アスカバルコニー C
- アスカバルコニー D
- ソロバルコニー



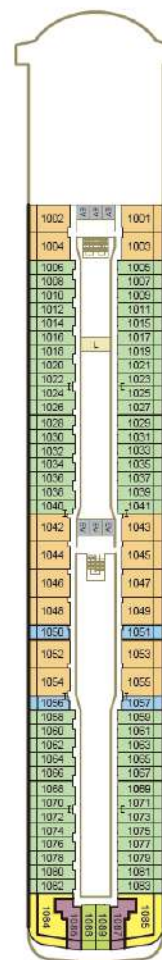
DECK 7
ブラザデッキ



DECK 8
ホライゾンデッキ



DECK 9
シーブリーズデッキ



DECK 10
アスカデッキ



DECK 11
リドデッキ

ロイヤルスイート

Royal Suite

ラグジュアリー概念を一新する、ステイタスと個性を兼ね備えた妥協なきエレガンス。
それを体現したのが、2室のみの最上級スイートです。ベッドルーム、リビングエリア、
大海原を望むバスルームに加え、書斎やサンルームまで。これこそが日本のクルーズにおける
最高峰の客室と言わしめる“最幸のおもてなし”を象徴する空間です。



DATA

客室クラス: 最上級スイート

ロケーション: 9デッキ

客室数: 2部屋

面積: 114.8㎡ ※バルコニーを含む

定員: 1~4名

※エキストラベッド2台使用により4名利用可能。

主なインクルーシブ*: バトラーサービス、寄港地観光ツアー/
個人手配、レストランの席料、ルームサービス、
クリーニングサービス、アクティビティ

*インクルーシブ…料金や予約が旅行代金に含まれています。



グランドスイート

Grand Suite

93㎡と広々とした客室は、リビング&ダイニングルームから一望できる

大海原の絶景と心地よさを追求した贅沢なしつらえが魅力。

デスクワークにも最適な書斎など、プライベートな空間も確保。

それぞれが自由な時間を過ごせます。レストランなどの予約を優先リクエストでご利用いただけます。



DATA

客室クラス: 最上級スイート

ロケーション: 9デッキ

客室数: 4部屋

面積: 93.0㎡ ※バルコニーを含む

定員: 1～3名

※エキストラベッド1台使用により3名利用可能。

主なインクルーシブ: バトラーサービス、

寄港地観光ツアー/個人手配、レストランの席料、

ルームサービス、クリーニングサービス、アクティビティ

*インクルーシブ...

料金や予約が旅行代金に含まれています。



Deck Plans デッキプラン

ロイヤルスイート

グランドスイート

キャプテンズスイート

パノラマスイート

アスカスイート

ミッドシップスイート

ジュニアスイート

アスカバルコニー A

アスカバルコニー B

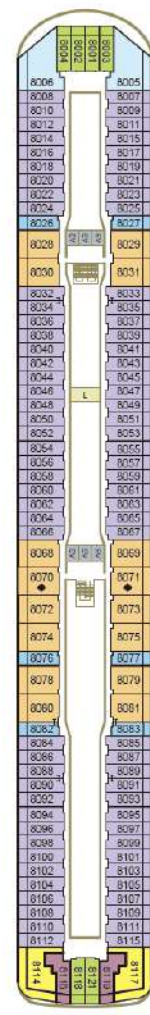
アスカバルコニー C

アスカバルコニー D

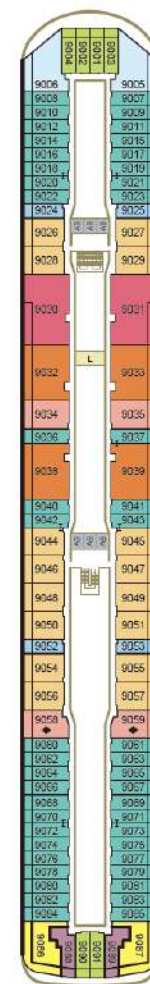
ソロバルコニー



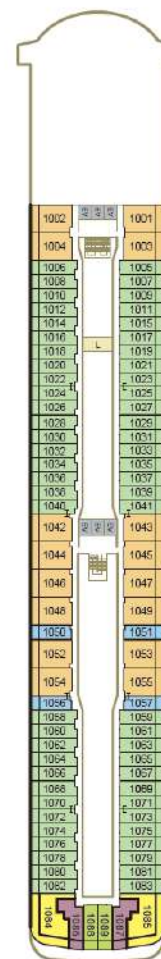
DECK 7
プラザデッキ



DECK 8
ホライゾンデッキ



DECK 9
シーブリーズデッキ



DECK 10
アスカデッキ



DECK 11
リドデッキ

キャプテンズスイート

Captain's Suite

8デッキと9デッキの両サイドに位置する、針路を向いた4室限定のコーナースイート。

航海士の視点で海を眺めるような特別な体験が味わえます。

特に横浜港の大橋をくぐる際には、迫力満点の光景が広がります。

ベッドルームとリビングエリア、それぞれ異なる角度から景色を楽しめる贅沢な空間です。



DATA

客室クラス: スイート

ロケーション: 7, 8デッキ

客室数: 4部屋

面積: 87.1㎡ ※バルコニーを含む

定員: 1~3名

※ソファベッド1台使用により3名利用可能。

先行予約: 寄港地観光ツアー/個人手配、
レストラン、アクティビティ

※寄港地観光ツアー/個人手配、
一部のレストランやアクティビティは有料です。



パノラマスイート

Panorama Suite

7デッキから10デッキの船尾に位置し、船体のコーナーを生かした広々としたバルコニーが特長の8室限定のコーナースイート。日中は青い海に描かれる真っ白な航跡が美しく、夕暮れ時には息をのむような絶景が広がります。横浜出港時のみなとみらいの景色もロマンティックなひとときを演出します。



DATA

客室クラス: スイート

ロケーション: 7、8、9、10デッキ

客室数: 8部屋

面積: 67.3㎡ ※バルコニーを含む

定員: 1～2名

※ソファベッド1台使用により3名利用可能。

先行予約: 寄港地観光ツアー/個人手配、レストラン、アクティビティ

※寄港地観光ツアー/個人手配、一部のレストランやアクティビティは有料です。



アスカスイート

ASUKA Suite

「飛鳥」を名に冠した、居住性の高さを追求したスイート。

日本のお客様にとって使いやすい設計が随所に施されています。

たとえばバスルームはバスタブと独立した洗い場を併設し、ミニバーはカウンターテーブル付き。

全6室に加え、ユニバーサル仕様の客室も2室ご用意しています。



DATA

客室クラス: スイート

ロケーション: 9、11デッキ

客室数: 6部屋+ユニバーサル仕様客室2部屋

面積: 48.5㎡ (ユニバーサル仕様は45.9㎡)

※バルコニーを含む

定員: 1～3名

※ソファベッド1台使用により3名利用可能。

先行予約: 寄港地観光ツアー/個人手配、
レストラン、アクティビティ

※寄港地観光ツアー/個人手配、一部の
レストランやアクティビティは有料です。



ミッドシップスイート

Misahip Suite

名前にあるように船内の中央部分に位置するスイート。客室数が多いため複数デッキに分かれているのも特長。内装はコンテンポラリーなデザインで、自然をテーマとしたグラデーションで彩られています。

和の趣のある素材の質感が、心地よい客室となっています。



DATA

客室クラス: スイート

ロケーション: 7, 8, 9, 10, 11デッキ

客室数: 52部屋 + ユニバーサル仕様客室2部屋

面積: 44.3㎡ (ユニバーサル仕様は44.9㎡)

※バルコニーを含む

定員: 1~3名

※一部客室はソファベッド1台使用により3名利用可能。

先行予約: 寄港地観光ツアー/

個人手配、レストラン、アクティビティ

※寄港地観光ツアー/個人手配、一部の
レストランやアクティビティは有料です。



ASUKAⅢ meets 47都道府県

「飛鳥Ⅲ」のミッドシップスイートでは、これまでにない趣向を凝らしたプロジェクトを実施していきます。それが日本全国47都道府県の魅力が体感できるユニークな試み、「ASUKAⅢ meets 47都道府県」です。この企画は、ミッドシップスイートの56ある客室のうち、47室に都道府県が割り当てられ、ご宿泊いただくお客様にその都道府県の多彩な文化や産物を楽しんでいただき、地方とさらに深いつながりを持っていただくことを目的とします。各客室内に、その土地で大切に受け継がれてきた伝統工芸品や地元の特産品を設え、上質な空間で郷土文化に触れて、見て、食すなど、“五感”で楽しんでいただける工夫を凝らしています。たとえば民芸の聖地、岩手県をテーマに

した客室では江戸時代に花開いた鉄器文化を今に伝える「南部鉄器」や、平安時代末期に奥州平泉を治めた藤原秀衡が京より招いた職人により誕生した「秀衡塗の椀」をコンソールテーブルにディスプレイしています。また名産を使用した飲食などもお楽しみいただけます。

このプロジェクトには、各都道府県との緊密な連携が欠かせません。飛鳥クルーズでは地元の金融機関と協力し、地域の魅力を最大限に引き出すためのパートナーシップを築いています。これにより、日本の文化に触れることができるだけでなく、地域とのつながりを深めることで経済の活性化にも貢献できることが、この企画の大きな魅力の一つでもあります。

※客室内の装飾は変更する場合がございます。

岩手:Cabin# 部屋設えイメージ

壁掛け(裂織/福祉)



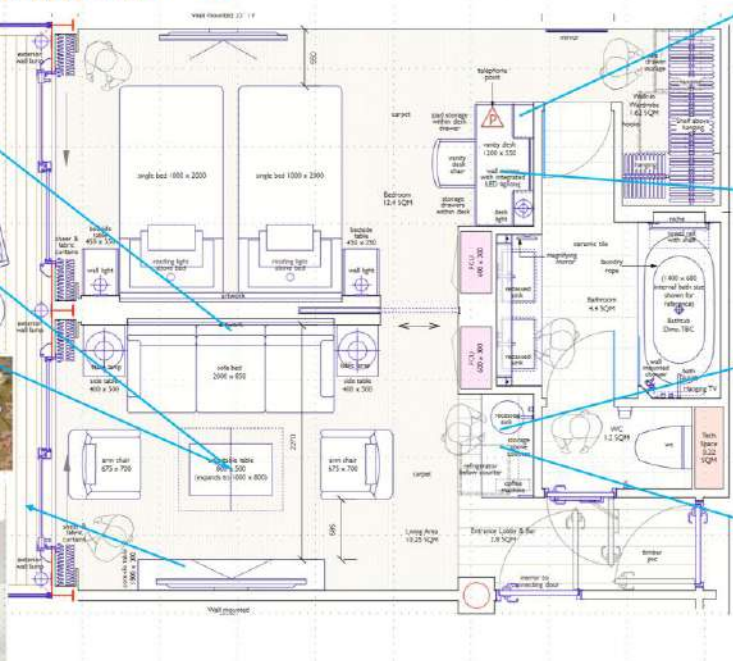
ウェルカムドリンク(全国3位のリンゴ)



ウェルカムスイーツ(陸前高田)



リビング置物(南部鉄器・秀衡塗)



置物
(漆細工:漆の全国78割)



東山和紙の便箋(お土産)
(中尊寺を感じる絵柄)



大船渡椿茶ティーバック



象嵌コースター



ジュニアスイート

Junior Suite

船尾方向にバルコニーを備えたスイート。大海原に描かれる白い航跡を眺めながら、
贅沢なひとときをお過ごしいただけます。居住性の高さを追求し、
ベッドルームとリビングエリアの仕切りは開閉式に設計。シーンに合わせて自由に調整可能です。



DATA

客室クラス: スイート
ロケーション: 7, 8, 9, 10デッキ
客室数: 8部屋
面積: 33.0㎡ ※バルコニーを含む
定員: 1~2名
先行予約: 寄港地観光ツアー/
個人手配、レストラン、アクティビティ
※寄港地観光ツアー/個人手配、一部の
レストランの席料やアクティビティは有料です。



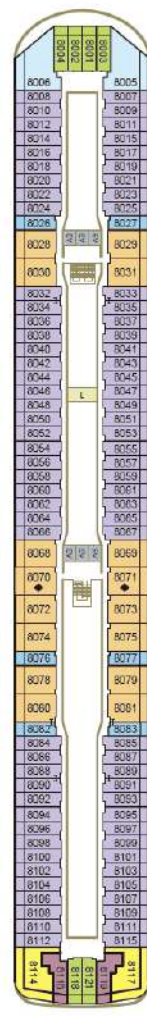
Deck Plans デッキプラン

- ロイヤルスイート
- グランドスイート
- キャプテンズスイート
- パノラマスイート
- アスカスイート
- ミッドシップスイート
- ジュニアスイート

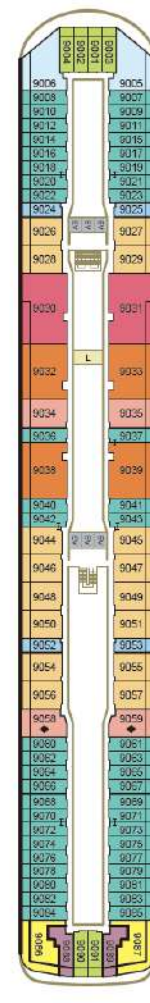
- アスカバルコニー A
- アスカバルコニー B
- アスカバルコニー C
- アスカバルコニー D
- ソロバルコニー



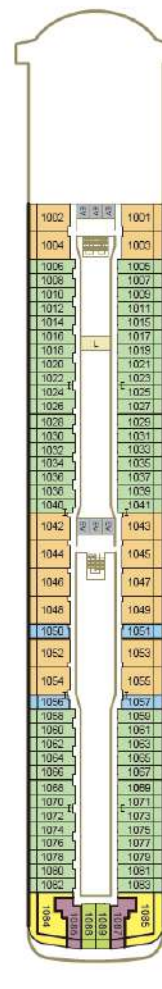
DECK 7
ブラザデッキ



DECK 8
ホライゾンデッキ



DECK 9
シーブリーズデッキ



DECK 10
アスカデッキ



DECK 11
リドデッキ

アスカバルコニー

ASUKA Balcony

「飛鳥Ⅲ」で最も客室数の多いバルコニー・キャビン。光あふれる現代的なレジデンシャル・スタイルが、快適さと気軽さを演出します。ベーシックなタイプながら、シンク、冷蔵庫、コーヒーメーカーを備えたキッチンシンクを完備。バルコニーにはテーブルと椅子2脚を設置し、ゆったりとしたひとときを満喫いただけます。



DATA

客室クラス: バルコニー

ロケーション: 7、8、9、10、11デッキ

客室数: 271部屋

面積: 22.0㎡ ※バルコニーを含む

定員: 1～2名



ソロバルコニー

Solo Balcony

お一人様向けの客室。広々としたベッドとくつろぎのソファを配置し、十分なスペースを確保しています。

ウォークインクローゼットやキッチンシンクを完備し、バルコニーにはテーブルと椅子を設置。

一人旅を優雅に楽しみたいお客様に最適な空間です。



DATA

客室クラス: バルコニー

ロケーション: 7, 8, 9, 10デッキ

客室数: 26部屋

面積: 19.4㎡ ※バルコニーを含む

定員: 1名



CSI awards 2024受賞

世界も認める、くつろぎの客室

「飛鳥Ⅲ」で最多の客室数を誇るアスカバルコニー。飛鳥クルーズのクオリティをさらに高めた客室で、明るい光を取り入れ、居住性に優れた空間作りにこだわりました。

例えば、ミニバーにキッチンシンクを備えるなど日本人の生活スタイルに寄り添った設えを実現。さらにベッド付近にはウォークインクローゼットを設置。使いやすいL字型に設計し収納力も抜群です。バスルームにはビルトインシート付きのフルサイズのバスタブが備え付けられゆったりと湯に浸かれるなど、非日常の世界でも客室内は自宅で過ごしているかのようにおくつろぎいただけます。



一点物の貴重な和紙アートが
くつろぎをさらに演出



阿波和紙(徳島県)



越前和紙(福井県)



名尾和紙(佐賀県)

全客室タイプ フリーWi-Fi
ワーケーションスタイルの旅が叶う

i-Pad miniとIPTV導入で
時間を有効により楽しく



船内では衛星通信サービス Starlink（スターリンク/スペースX社）を採用し、Wi-Fiを完備。バカンスを楽しむ合間に、仕事をこなすワーケーションスタイルにも対応しています。ペーパーレス化やお客様のタイムパフォーマンス向上を図るため、全客室にタブレット端末のi-Pad Miniを

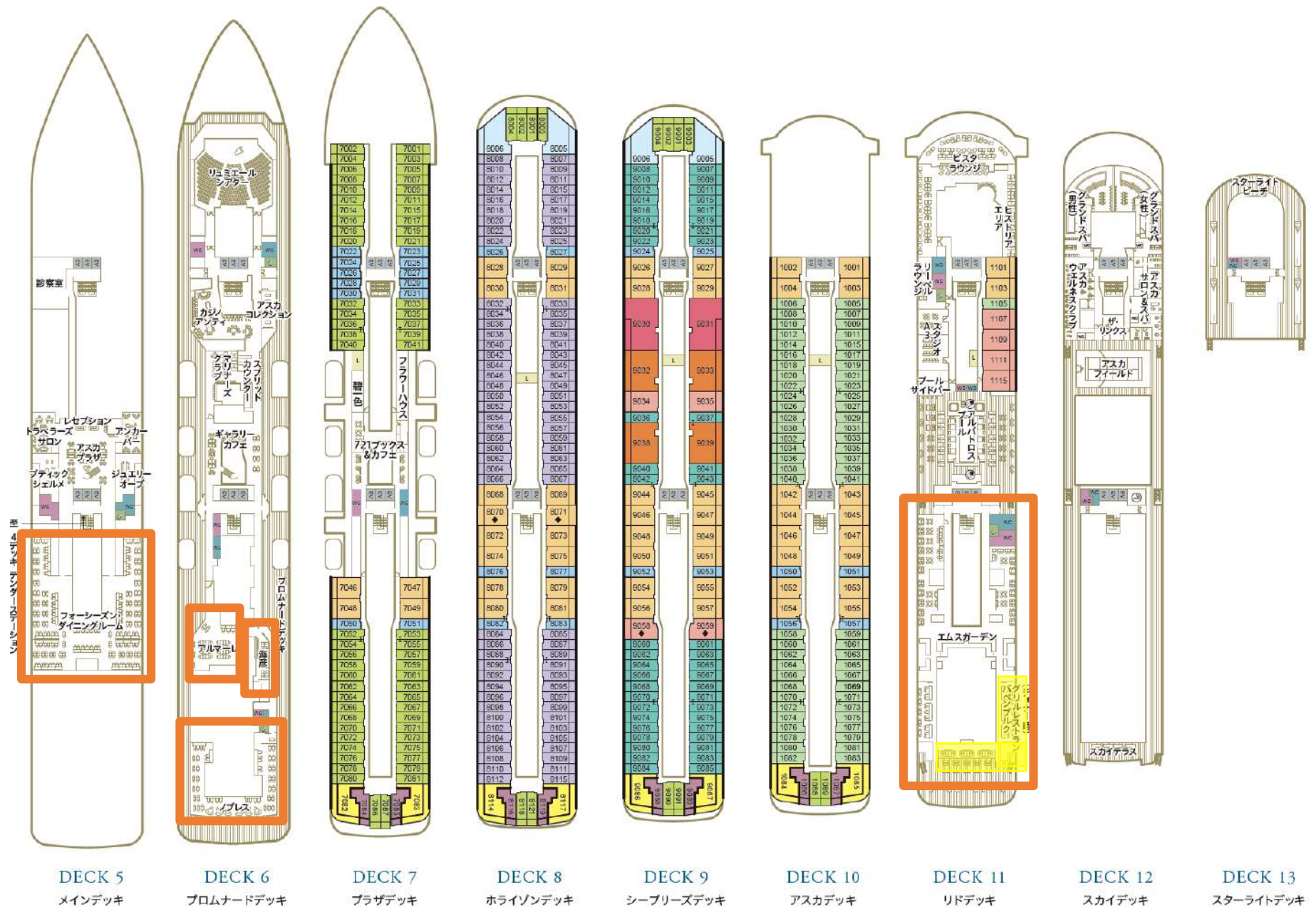
導入。レストランなどの施設や寄港地観光ツアーの予約が可能で、イベント情報や各施設の混雑状況なども知ることができます。壁にはインターネットに接続することでニュースや映画などの動画コンテンツが楽しめるIPTVを設置。船外カメラによるリアルタイム映像や航路図も確認できます。



至福の食体験への誘い

クルーズライフでの醍醐味のひとつが、優雅な食体験。「飛鳥Ⅱ」で培われた伝統を受け継ぎ、さらなる進化を遂げた「飛鳥Ⅲ」では、美食の世界がよりいっそう広がりを見せています。個性豊かな6つのダイニングでは、厳選された食材をシェフ

たちが巧みな技で極上の料理に仕立てます。その美味を、毎日、お望みのままお楽しみください。希少なワインやお酒のセレクションも豊富に揃い、空間や料理に華を添えるアートや器とともに、存分に堪能していただけます。



ノブレス *Noblesse*

厳選した食材を飛鳥キュイジーヌに仕上げる最高級フレンチ



DATA

ロケーション: 6デッキ後方

営業時間: 夕食

席数: 96席

席料: 不要

予約の有無: 要予約



アルマーレ *Almare*

プレゼンテーションスタイルの至高のイタリアン



DATA

ロケーション: 6デッキ左舷後方

営業時間: 夕食

席数: 58席

席料: 有料(最上級スイートクラスは不要)

予約の有無: 要予約



海彦 *Umihiko*

「飛鳥」の伝統を受け継いだ四季を彩る割烹料理



DATA

ロケーション: 6デッキ右舷後方

営業時間: 夕食

席数: 24席 (個室あり/最大10名様)

席料: 有料 (最上級スイートクラスは不要)

予約の有無: 要予約



フォーシーズン・ダイニングルーム

懐かしさと新しさが融合する洋食の饗宴



DATA

ロケーション: 5デッキ後方
営業時間: 朝食、昼食、夕食
席数: 96席
席料: 不要
予約の有無: 不要



エムスガーデン *EMS Garden*

世界の美食を一堂に集めたガーデン・ダイニング



DATA

ロケーション: 11デッキ後方

営業時間: 朝食、昼食、夕食、夜食

席数: 260席

席料: 不要

予約の有無: 不要



グリルレストラン パペンブルク *Papenburg*

甲板で仕上げる厳選スパイスのグリル料理



DATA

ロケーション: 11デッキ後方

営業時間: 夕食

席数: 56席

席料: 不要

予約の有無: 要予約



Dining with Art

アートに囲まれて 美食を嗜む



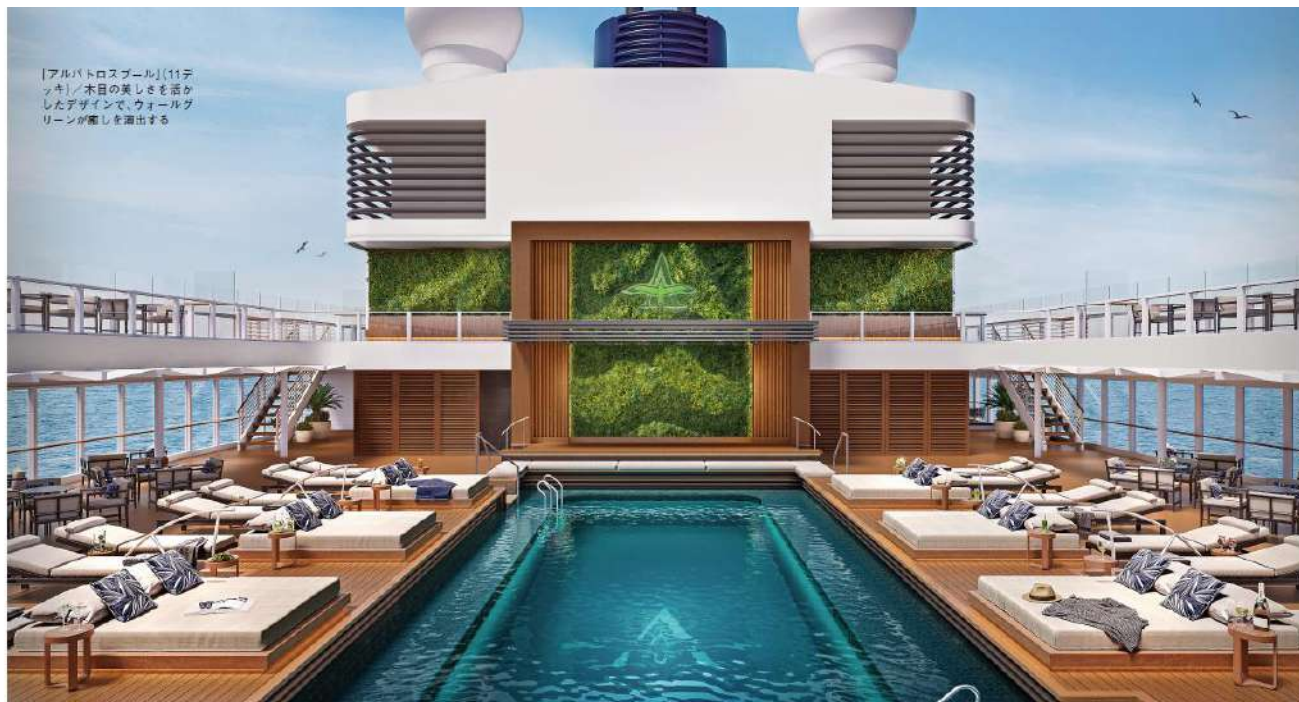
「アルマーレ」6デッキ／千住博氏の
絵画と料理と一緒に堪能できます



「ノブレス」6デッキ／入口では平松
礼二氏の作品がお出迎えします

「フォーシーズンズ ダイニングルーム」
5デッキ／入口にある田村龍重子氏の
作品が空間に華やかさを添えます





「アルパトロスプール」11デッキ/木目の美しさを活かしたデザインで、ウォールグリーンが癒しを演出する



「プールサイドバー」11デッキ/大人の時間を演出するプールサイドバー。季節の野菜やフルーツを使用したカクテルや、ここだけのオリジナルメニューも提供



Offshore resort

ようこそ洋上のリゾートへ

非日常の世界を体験できること、それがクルーズの魅力です。特に高層に位置する11～13デッキは、その醍醐味が凝縮された空間といえます。水平線が遠か彼方まで広がる大パノラマ、360度海に囲まれた景観は、まさに圧巻の一言。お客様の心に深い感動を与えてくれるでしょう。そして移りゆく風景と、朝焼けから夕暮れへと変わる空のグラデーションは、まさに一期一会。その瞬間でしか出会えない本物の感動を最大限に味わっていただくため、プールやバー、テラスを用意。海風を感じながらくつろげる開放的なエリアで、唯一無二の体験をぜひ。



「スカイテラス」12デッキ/船底の真鍮エリアにくつろぎのソファを設置。ここには何もしない贅沢が待っています



「ビスタラウンジ」11デッキ/船首に位置する眺望の良いラウンジ。美しい夕暮りや入港シーンなどは一生の思い出に



「グランドスパ (展望風呂)」12デッキ/
船首に位置するグランドスパは船路の行
き先を見えながら入浴できるのが自慢



「グランドスパ (露天風呂)」12デッキ/海風を感じ、波の音に耳を
癒しながらホッと心がほぐれる時間をお楽しみいただけます。露天
の星空が眺められるのは、日本船の飛鳥クルーズならでは



「アスカ ウェルネスクラブ」12デッキ/24時間自由に使えるフィ
ットネスセンター/ランやマシンでのトレーニングが可能。インス
トラクターによるトレーニングのサポートもご用意

Wellness Travel

ウェルネスな旅も思いのまま

洋上の絶景と贅沢な空間で心身とも
に癒される、そんなウェルネスが「飛鳥
Ⅲ」には満ちています。船首に位置する
グランドスパは、日本船ならではのお
もてなし。展望風呂からは船の針路を、
露天風呂からは移り行く大海原を眺め
ながらゆっくりと湯に浸かることがで
きます。さらに各種スポーツエリアも
完備。インストラクター指導のもと健
康的に体が動かせます。ヨガなどのレ
ッスンも定期的に開催し、心身のリフ
レッシュが図れます。贅沢な船旅と健
康を両立させる、新しい海上ウェルネ
スの形を提案しています。



「アルバトロスプール」11デッキ/夕暮れに輝く星々を眺めながら、
リフレッシュできるアルバトロスプールに併設したジャグジー



「アスカ サロン&スパ」12デッキ/オーガニックコスメを使用した
スパでのトリートメントなど、至福の安らぎを提供します

「スタジオA3」11デ
ッキ/ヨガやエアリアル
ヨガなどウェルネ
スプログラムや、知的好奇
心を満たす講座など
様々なレッスンを開催。
レベル毎にクラス分け
をし、ご乗船中に初級
から中級、上級へとク
ラスもステップアップ
することも可能。「飛鳥
Ⅲ」をきっかけに新た
な趣味の発見も
※一部有料レッスン



「ザ・リンクス」12デッキ/アメリカのトッププロも絶賛する本
格的ゴルフシミュレーター「フルスイング」を導入。世界の有名
コースでのプレーができる体感型ゲームをお楽しみください

「スタジオA3」11デッキ／ヨガやエアリアルヨガなどウェルネスプログラムや、知的好奇心を満たす講座など様々なレッスンを開催。レベル毎にクラス分けをし、ご乗船中に初級から中級、上級へとクラスをステップアップすることも可能。「飛鳥Ⅲ」をきっかけに新たな趣味の発見も

※一部有料レッスンも





Urban area

好奇心を刺激する アーバンエリア

都会の夜を思わせる煌めく空間が広がるのが5~7デッキ。お洒落を楽しみ、自分が主役になったかのような雰囲気味わえます。日本が世界に誇るショーでは、最先端のデジタル技術とダンス、音楽が融合。カジノやデジタルシャッフルボードなど、好奇心をくすぐる遊び場も充実。ショーの閉演前後は、気軽にカジノやバーに立ち寄れます。夜深くなれば、バーで語らいのひとときを。遊び方は自由自在、心に残る感動が味わえる「飛鳥III」の大人の遊び場です。

「KAGUYA かがや」
プロデュース：「一旗」

「竹取物語」をオマージュし、月や竹林、天の川、屏風絵の世界など日本ならではの情緒的な美と舞踏で幻想的なストーリーを紡ぐオリジナル作品となります。

※一日のうち複数回のステージを開催。お好みに合わせて観覧いただけます。



「リュミエールシアター」6デッキ/最先端のデジタル技術駆使し、ホログラフィックスクリーンやLEDスクリーンの幻想的でダイナミックなデジタルアート映像とダンスパフォーマンスが融合した新感覚のイマーシブ(没入型)パフォーマンスも上演予定



「カジノ アンティ」6デッキ/ルーレットやブラックジャック、ポーカー、スロットマシンなどが揃う。デジタルシャッフルボードやスプリットカウンタを併設。シアター鑑賞の前後に、立ち寄るのもおすすめです。

「ブティック シェルメ」5デッキ/上質なアパレル商品を中心に扱うセレクトショップ。ガーナ伝統のギニアグワスで織まれたバスケットを取り扱うコレクション「クワウティ」なども用意



「ジュエリー オープ」5デッキ/宝飾品が揃うセレクトショップ。展示でも気軽にジュエリーが身につけられるトラベルジュエリーも取り扱います



「721 ブックス&カフェ」7デッキ/短評探求へと誘う書籍などを取り揃えています。その並びにはフラワーハウスを配置。特別な一日の演出に、花束を贈るのはいかがでしょうか

お洒落を楽しむ 大人の夜遊び

「マリナズクラブ」6デッキ 営業時間／ナイトタイム 格式の高い「飛鳥Ⅲ」のメインバー



「アンカーバー」5デッキ 営業時間／デイ&ナイトタイム 日本の銘酒を取り揃えています。各寄港地の魅力も発信



「ビスタラウンジ」11デッキ 営業時間／モーニング、デイ&ナイトタイム テーブルオーダーとセルフサービスを併用



「ギャラリーカフェ」6デッキ 営業時間／デイトタイム 千住博氏の作品「ウォーターフォール」や日本伝統工芸作品を展示



Shore experience

寄港地での出会い

海からアプローチする目的地。陸からは見られない美しい景色、港で歓迎してくださる地元の人々の笑顔に一時で構になる。飛鳥クルーズでは、伝統文化、絶景、郷土料理など、その土地ならではの魅力を五感で体験する寄港地観光ツアーをご提案。心に刻まれる出会いの数々が、お客様の人生を豊かに彩ります。

「飛鳥Ⅲ」で叶える旅「A3エクスパリエンス」

「A3エクスパリエンス」とは

寄港地観光ツアーに多数によるプライベートグループ限定ツアー「A3エクスパリエンス」が登場します。「飛鳥Ⅲ」だからこそできる特別な体験や、現地の文化に深く触れる、とっておきの旅へ誘います。

貴重な本物の経験を五感で感じる

「飛鳥Ⅲ」で取り扱う食材の生産者や、船内で展示している工芸作品の作家のもとを訪れて、作り手の想いや土地の魅力を直接感じられる独自体験の寄港地観光ツアーも用意。

事前のWEB予約制で実施

寄港地観光ツアーは、ご乗船する前にWEBにてご予約を受け付けます。最上級スイートのお客様はインクルーシブとなりご希望のツアーにご参加いただけます。スイートのお客様は一般受付の●日前から先行予約受付が可能です。

※寄港地観光ツアーは定員制です。スイート/バルコニーのお客様は有料です。

【A3エクスパリエンス 一例】



小樽・ワイナリー見学と地下特別室での
ワインペアリングランチ

小樽郊外のワイナリーで、バーチャルヴィンヤード体験と地下特別室で地元名産とのペアリングランチを堪能。帰路は小樽の名所・堺町通りで散策を。日本ワインの魅力に酔いしれる、大人の小旅行をお楽しみください。

※寄港地観光ツアーは定員制です。スイート/バルコニーのお客様は有料です。



お客様に合わせた 過ごし方をご提案

アスカプラザに隣接した「トラベラーズサロン」(5デッキ)では、寄港地観光ツアーのご予約やご相談を承ります。このほか、個人手配やお客様に合わせた寄港地での過ごし方などをご提案します。





日本船籍最大の新生客船として、新たな時代のクルーズライフを拓いていく「飛鳥Ⅲ」。2020年から計画が進められ、建造は2023年秋、ドイツ北部の街バベンベルクにあるマイヤーベルフトで始まりました。200年を超える造船の歴史を持つ世界有数の造船所で、屋内造船ドックは全長504m、幅125m、高さ75mと世界最大の規模を誇ります。実績は豊富ながら日本の客船を手がけるのは初めて。そのため「飛鳥Ⅲ」のこだわりである湯船の深さや和食を作るギャレーの設備、客室の設えなど、丁寧に議論を重ねて設計。郵船クルーズも造船所内にサイトオフィスを構え、建造の立ち合いや工期確認など造船所と常にコミュニケーションを図り着々と建造を進めてきました。

2つある建屋のうち、中型客船建造建屋で造られた船舶プロジェクト番号「S.721」は、その後「飛鳥Ⅲ」と命名され、2025年1月に進水し、建屋の外へ姿を現しました。

NewShip building

新時代の船旅を目指して





2024-2025年

ファンネルが到着し、いよいよ建造も佳境に

2024年2月に船の骨格と外郭を形成する船殻ブロックの船底部分を水に浮かべて、造船所内で“初航海”を経験。その後いくつかの船殻ブロックや「飛鳥Ⅲ」の特長のひとつであるLNG燃料タンクを設置し、7月には「飛鳥Ⅲ」の外観が出来上がりました。秋からは本格的に内装工事が進められ、POD電気推進装置も搭載。そして11月末に処女航海に近いことを告げる、日本郵船グル

ープの船であることを示す、赤い二引きのファンネル（煙突）がエムス川を遡上し造船所へと到着しました。「飛鳥Ⅲ」は2025年4月にドイツを離れ、いよいよ今夏、船籍港の横浜から就航します。船首側面に書家の矢萩春恵氏が揮毫した躍動感ある船名板をあしらい、その勇姿とともに日本と世界の海を巡っていきます。

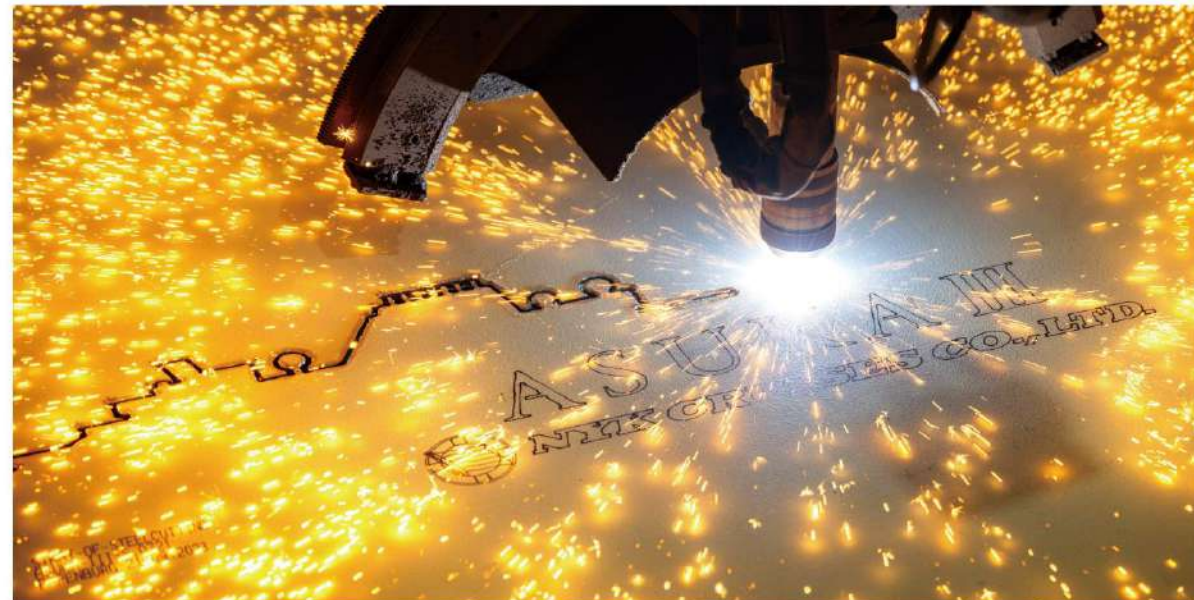


2023年

スチール・カッティング セレモニーで建造がスタート

2023年9月21日に建造の幕開けを祝う式典、スチール・カッティング セレモニーが行われました。これは船舶建造に用いる鋼板をレーザーカッティングで切り出し、建造の幕開けを祝うという伝統的な式典。さらに同12月には建造と航海の安全を祈るキール・レイニング セレ

モニーを実施しました。船舶で最も重要な部分である“キール”（竜骨）を設置する際に、船の建造と航海の安全を祈願してラッキーコインを置くという、こちらも伝統の儀式となります。客船の誕生には節目節目に、このような儀式を行い、祝福と希望を込めていきます。



Earth-friendly eco ship 環境に優しいエコシップ



船体に設置されるLNG。このほか低硫黄燃料、ガスオイル燃料の計3種類の燃料に対応したデュアル・フューエル・エンジンを搭載



オレンジにカラーリングされたD.P.S.。最先端の船舶制御システムを導入することで不要な動きを最小限に抑え、燃料消費を削減します



新造客船の基本コンセプトのひとつとして、環境負荷の低減が挙げられます。「飛鳥Ⅲ」では石炭や石油に比べて環境への負荷が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できるエネルギーであるLNG＝液化天然ガスを含む3種類の燃料に対応している点が大きな特長となります。また、最新のルールである窒素酸化物排出削減規制にも対応。この試みは中型客船(5～10万トン)では初となります。また寄港地によっては陸上電源の供給を受けることが可能であり、また投錨せずに船の位置を制御できるD.P.S.(ダイナミック・ポジショニング・システム)を採用しています。このシステムにより、海底植物などへの損傷を最小限に抑えることができます。これらの技術はいずれも日本のクルーズ船としては初めての導入であり、最新鋭の設備を搭載した革新的なエコクルーズ船を目指しています。

このほか、船内ではお客様の利便性と環境配慮を目的としたペーパーレス化に取り組んでいきます。「飛鳥Ⅲ」専用のアプリを導入し、乗船券や乗船証(お部屋の鍵)はお客様ご自身のスマートフォンで行えるように。各客室には、タブレット端末を設置し、船内で行われるイベントの内容や混雑状況の配信、ご乗船中のレストランや寄港地観光ツアーの予約申し込みも可能となります。また、パブリックエリアには大型ディスプレイのデジタルサイネージを設置。最新情報をリアルタイムで確認することができます。これにより、紙の配布物や掲示物の大幅な削減を目指します。これらのペーパーレス化への取り組みは、クルーズ業界における環境配慮の先駆的な事例として、今後さらなる進化が期待されています。



History of ASUKA Cruise

初代飛鳥から飛鳥Ⅲへ

初代飛鳥

1991年10月28日就航～2006年



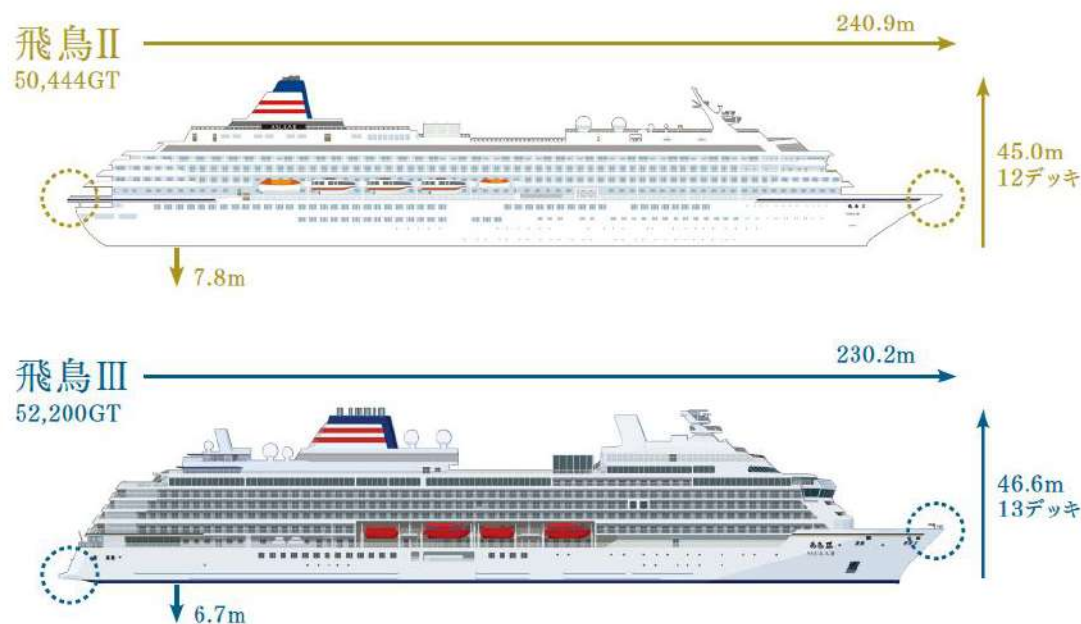
飛鳥Ⅱ

2006年2月26日就航



Two-cruise System

飛鳥IIIと飛鳥IIでの2隻運航



船名	飛鳥III	飛鳥II
目的	四季、ベストシーズンを旅する	四季、ベストシーズンを旅する
特徴	3泊からのロングクルーズ。 クルーズ本来の旅をご提供	1泊からのロングクルーズ。 魅力ある企画やテーマ、エンターテイナーによる船旅
全長	230.2m	240.9m
全幅	29.8m	29.6m
喫水	6.70m	7.80m
総トン数	52,200GT	50,444GT
総客室数	385室(予定)	436室
乗客定員	約740名	872名
乗組員数	約470名	約490名
航海速力	最高20ノット(約37km/h)	最高21ノット(約39km/h)

飛鳥Ⅲの自由な選択肢

旅のスタイルで選べる 3種の客室クラス

最上級スイート

- ロイヤルスイート
- グランドスイート

スイート

- キャプテンズスイート
- パノラマスイート
- アスカスイート
- ミッドシップスイート-
- ジュニアスイート

バルコニー

- アスカバルコニー
- ソロバルコニー

6つのダイニング お好きな時間にお好きなメニューを

- ノブレス
- アルマーレ
- 海彦
- フォーシーズン・ダイニングルーム
- エムスガーデン
- グリルレストラン パペンブルク

全室インルームダイニングサービス&
&ルームサービスを承ります。

一つひとつにコンセプト バー&ラウンジ

- マリナーズクラブ
- アンカーバー
- スプリットカウンター
- プールサイドバー
- ギャラリーカフェ
- 721 ブックス&カフェ
- ビスタラウンジ
- ヒストリアエリア
- リーベルラウンジ

ダイニング・バー・ラウンジを合わせると15カ所！

飛鳥Ⅲの自由な選択肢

ウェルネスな旅も 思いのまま

- ・ グランドスパ
（展望風呂/露天風呂/サウナ）
- ・ アスカ サロン&スパ
- ・ アスカウェルネスクラブ
- ・ ザ・リンクス
- ・ アスカフィールド
- ・ スタジオA3
- ・ アルバトロスプール
- ・ スカイテラス
- ・ スターライトビーチ
- ・ プロムナードデッキ

エンターテイメントも ショッピングもアーバンスタイル

- ・ リュミエールシアター
- ・ カジノ アンティ
- ・ 碧一色
- ・ アスカコレクション
- ・ ブティック シェルメ
- ・ ジュエリー オーブ
- ・ フラワーハウス

船旅には欠かせない インフォメーション

- ・ アスカプラザ
- ・ レセプション
- ・ トラベラーズサロン
- ・ 診療室
- ・ セルフサービスランドリー
- ・ フリーWi-Fi
- ・ IPTV
- ・ タブレット端末
- ・ 飛鳥クルーズアプリ

知的好奇心が満たされる大人の遊び場
ドレスコードは「エレガントカジュアル」
ワーケーションスタイルも叶うデジタル環境